中央公論社

ニーチェとわれわれの問題

近代思想の一つの背景 本の世界での体験 論語について

貝塚 茂 道 子氏 大江健三郎氏

京大を受ける人のために

ネルーをこえよう

期待される、国内派、学生

第20人会会等「より、その内容を担じてあるよう。 本名の、など、「会話は、大くなどある。」と、「会話をした」と、「会話をした」と、「会話は、大くなどある。」と、「会話は、大くなどある。」と、「会話も、大いな、「会話は、大いないるの話』「の 即をあったいる語を担策されている。 最近、ある。」と、「はなる大なく」と「のの意識」(の 即をあったいる語を担策されている。 はなり、ことはなったなく」と「のの意識」(の 即をあったいる語を担策されている。 はなり、「ないないないない。」と、「会話をいる」と、「会話をいるのないないないないないないないない。 て規定されるという二度様ろによ、「べよう。 「対定を引るという」によって規定され、それらの中か「らに、具体的にどんだ方法によ。」ることは周知のとしてあろう。 大き い生物学、物理学への還元

大学 難点ではないが、自らの意識を報 を 難点ではないが、自らの意識を報 の 位するという第3の難点が生じが

られる概念が、明瞭でないことが

物理学において、操作の重要性

「は、対象はメンカのツ、中が金銭、らしては、かりまでもだらが、さ、ングンシンとして、利利の点でか、またれたとき、物質があせた。ことのまではためのピケート (金銭の分別技術・先に持たは しゃ、これはさらば、教育的方面 しゃっとままがなった。彼したれ、学しいの名前を会話を書き、「お別れば、いちゅうティーナーたくは、「又」という音楽がリーングの表現となって、おりまり、もしまった。

賀 新 年 中央大学経理研究所 所長 井上達雄

《編集》 大河内一男 尾高邦雄 東京 大河内一男 尾高邦雄

· 有原動太郎 松田智雄· 有原動太郎 松田智雄· 具塚茂樹 串田孫一

目

物が与えられる代りに動物の脳を用い、動物が与えられる代りに動物がテコを押すと、 する。脳の一部とは隣頭核、

製鋼線は快修を生じることがわか コた、といわれる。これより、オ ールズは、電気刺激は、快修中枢 ツァラトゥストラ ****・手塚宮雄新訳 第1回発売 2月4日 ニーチェ手塚富雄

劇の誕生***西尾幹二新訳

一与えるスケデュールの変化と、行一間に、



■ 全知識素質の増成の自然的計論による体系的資素/収録の ■ 大学の教養課程を一新する画期的百針全書 25中級 個 展 大学の教養課程を一新する画期的百針全書 25中級 個 個 展 大学の教養課程を一新する画期的百針全書 25中級 個 個 展 100 回 展 25年級 日本 100 回 M 100 回

のときの外的刺激の操作を

文化講演会 世界の名著刊行記念

●1月9日 5両回線 ●京都会館第一ホール 手塚宮雄氏

大を受ける人のために」はなかなかの好評で、親学会・ ■親学会・京大新聞社との共同編集で出版しました「京

□京大諸 施設 案内:

売 内 主 要

京大学生 定価 〒 共 三百二十円

親学 談 会



591

(4) 本吉良

する。新しく条件づけられる要かの刺激要素より成立すると仮

であるから、1908年代 対象 の出来は、業を経過である。 1908年の「実際が大きない」という。 1908年 19

現在の心理学に

翻訳革命!

予約申込数20万突破発売前20日、すでに

全66巻

をよぶ

日本に元行本国にた安信かった。

日本に元行本国にた安信かった。

コ 安での観念がきたてる。

コ 日本のでの観念がきたてる。 明月帰らずして碧海に沈み

反界-京洛、に政治的混乱 ナショナリティの欠損が主因

辺

のである。固定観念による状況理 解と高くで連絡がいたにと続であり、弊等の多いものかであるかと いっしたの事実はいたるとしろに ある。われわれは単に状況を追明 するのではなく、それを密塞すべ

繁

治

田 を表する機能は対している。

「大きない」である。

「大きない」では、「

記する状況は矛盾を解決する状況と でもある。資本主義がアから以記してか 資本主義を複撲したれまでの一切「一 資本主義を複撲したれまでの一切「一 サーナスとしての側面は自らを言 サーナスとしての側面は自らを言 状況は、つねにその中に

いまやわれわれは空しき辞衆と 生産の車を通していくだらう。 生産の車を通していくだらう。 否

さ、そのために自分の者収を一度 マの真面目な信奉者となるととで

0

離脱し、タイハイの極めつ

の第二年間間のでは大きな。 かります。なりないているが、 かります。なりないでは、 がしているが、 のののでは、 ののでは、 の であっておできない。 民間に対しては経緯の維排でを に適應である。(や会棒秋社 二 接種であるとなり、芸術の種の認識 二五貫 三九〇円)(四) 転化の論理の追及を 論理不在の民青府学連

さえら食堂 四条店 河・四条下ルー へ 提起をなしえないものとなってし を きみとろう。 民資料学達の意動は の まろとろう。 民資料学達の意動は の まろとろう。 民資料学達の意動は の まろとろう。 民資料学達の意動は 代の問題性を無視するととにということを回避し、延期し、

*ローマは一日にしてならず。この味、この評判も……。

奥浩平著 青春の墓標 一ある学生活動 家の愛と死一

マルクス

の同一化のはて

る彼女への説得は性に関する描写 ある。清教的軟効され

を残したといえるだろう。 を残したといえるだろう。

を感じさせ

ことができる次元を敷行するべき はであったろうに、彼が自殺しなかったかったかったがは自殺しなかったかったかいもしれないと思じることを私は無 でしることができない。

をはなくて)、この美活平の手記は っ。『丁解』とそののり超えの後に始 っ。『丁解』とそののり超えの後に始 っ。『丁解』とそののり超えの後に始 論 う。同類の活動家派にとって、こ のいび、が聞きとれるのであろ 十一月祭の時のある投資の言葉 の悪さを私は持っているが、

華麗 で悲壮な青春の ·墓標

とれる。思想的な成長と内的な優生 今の中で延續感を探めて行く彼は 上 等の中で延續感を探めて行く彼は 上 等の中で延續感を深めて行く彼は 上 でなくの感情を「政治的」な生活 を分(彼の主要な)に対する対象 がたして度談する。第フルシンパ

のは、ナイーブ、としか論の下しよがの腐性的側面を承認しつつ、論理 を パネ条理だと、絶叫する男に ない。と読みとることも出来ない。息子で 主義は彼には押しつけ遅いし、膝 死を要求するような機械論的唯物 あろう。まさに『青年』として彼 京都ゲーテ・インスティトゥート

すしも明らかではない。彼がノー 把握した弁証法の場合と同様、存しの本が出版された預由は、必 彼らの、空間と時間を機械論的に

ドイツ語冬期講座

その後の間のびした生态

時事問題研究の基本誌 第月15日発売 定価200円(〒18)・見太干18円

第月1日発売 光電型の円(下18)・泉太平12 現代に生きるためには時事間 題の研究はよ不可欠だ。それた は今日の世界、明日の社会を 的確につかむ必要がある。 本能は新聞の秀れた配事に よるニューズドキュメント。

●大学生の数・養誌
広い視野と国際感覚を強い、マスコミの伝
る世紀や世界の副第全に確に捉える。
●最高の変数
調査、研究、その他レポート、本動作成の数割

新聞月報社 (591)1681:8092

37*年表・資料・文献編 ↑世界のなかの日本語 人類はいま民族語の育成と世界語の確立に向

国語史研究に必須の便覧。

振替·東京29639

平凡社

の最・図書目録 /岩湖進治駅 ト詩論集 振器・東京都文宗 2442番現代思潮社 トロツキー



●定価-各巻500円----詳細内容見本送見の四六判/カバー付上製美本/各巻平均400百 日本語の歴史5近代語の流れ 日本語の歴史6新しい国語への歩み 日本語の歴史了世界のなかの日本語 日本語の歴史3言語芸術の花ひらく 日本語の歴史1民族のことばの誕生

点をあて、日本語の新しい歴史を探る。 一角 いまの 国語 い 国語への 歩み

第2回配本/第2巻好評発売中 以後毎月17日巻数順に刊行

4移りゆく古代語 いろは歌や50音図の成立からお伽草子や作譜 いろは歌や50音図の成立からお伽草子や作譜 舞台を提供した仮名の実用と芸術を展望した。平安時代を中心に日本人の言語生活に新しい、 画に露呈、芭蕉を西輪が新しい芸術を展開する。 ち近代語の流れ

皆さまのご要望に応え第2次配本開始いたしました

これは新しい試みである 民族の生命力を描きだす

自らの交字である仮名をつくっただ。それ 日本列島おいつま本部列島になったが、それ 日本列島おいつま本部列島になったが、それ 日本列島おいつま本部列島にあったが、それ 日本列島おいつま本部列島にある。

日本語の歴史をとおし、民族のことばとして、

語

日本語の起源とその変遷に大胆な照明をあてた、読書界の絶賛と大反響をよんだユニークな企画 全了卷 NHK推せん図書

